

一般社団法人日本粘土学会 2024 年度第 2 回理事会議事録（案）

日 時：令和 6 年 1 月 20 日（土）15:00～16:10

会 場：国際文献社アカデミーセンター 5 階会議室および Zoom

出席者：理事（24 名）川俣 純、日比野俊行、鈴木正哉、蛭名武雄、會澤純雄、井出裕介、上原元樹、梅村泰史、大川政志、岡田友彦、河野元治、黒田義之、桑原義博、敷中一洋、地下まゆみ、鈴木康孝、田村堅志、藤井和子、牧野知之、宮元展義、宮脇律郎、毛利恵美子、森下智貴、渡邊雄二郎

監事（2 名）：志々目正高、高木哲一

理事以外の常務委員（8 名）：亀島欣一、佐久間博、手束聡子、中戸晃之、森本和也、横山信吾、鈴木憲子

事務局：川島朝子

成立確認：理事総数 29 名の半数 15 名、出席理事 24 名で理事会の開催は成立

審議事項

1. 2024 年度事業中間報告（資料 1）

各担当委員より資料をもとに説明があった。中戸 Clay Science 編集委員長より、現在査読中の原稿が 1 編であるので、奮って投稿をお願いしたい旨の発言があった。小口庶務委員より、日本地球惑星科学連合大会の発表申込がシステムトラブルで 1/16 から開始されたとの報告があった。会員動向について手束庶務委員より、昨年末にご逝去された坂本名誉会員は死去による会員資格喪失となったことが報告された。また、別資料が映写され、会費未納者で知り合いがいたら声かけをお願いしたいとの要請があった。

2. 2024 年度会計中間報告（資料 2）

蛭名常務委員長より、資料をもとに報告があった。また事務局より、集計中につき未計上となっている項目について、本日現在集計が済み、計上済みであることが報告された。参考粘土資料の決算がマイナスとなっているは、12 月末までの領布に対応したものの一部が未収であるが 1 月以降に入金予定であるので、期末には解消するとの説明があった。

3. CMS-Asian Clay 合同会議の現状報告（資料 3）

蛭名常務委員長より資料をもとに報告があった。一部日程の訂正があり、Web には訂正したものを掲載する旨の説明があった。

4. 日本粘土学会ホームページ管理サーバー移転について（資料 4）

佐久間広報委員長より資料をもとに説明があった。

5. 粘土科学討論会

（1）第 66 回粘土科学討論会会計報告

蛭名実行委員長から、参加人数などについて説明があった。

（2）第 67 回粘土科学討論会について

（a）第 67 回粘土科学討論会実施計画（資料 5）

中戸実行委員長から資料をもとに説明があった。昨今の物価上昇に伴い、懇親会費および見学会参加費が従来よりも高くなってしまふことを了承しても

らいたいとのことであった。参加登録費の前納は申込期間内であることが分かるように文面を付け加えることとした。懇親会の会場が発表会場と離れているおり電車の本数も限られるので、シンポジウムの終了時間を考慮してもらいたいとのお願いがあり、渡邊企画委員長から快諾を得た。

(b) 第 67 回粘土科学討論会シンポジウム実施計画

渡邊企画委員長より、報告があった。

(3) 粘土科学討論会における賛助会員の満足度向上について（資料 6）

中戸実行委員長より、資料をもとに説明があった。賛助会員の満足度向上は会員数を増やすという面からも重要な課題であるので継続的に考えていく必要がある。渡邊企画委員長より、来年度以降について企画委員会でも検討するとの回答があった。

6. 参考粘土試料について（資料 7）

森本参考粘土試料委員会委員長より、資料をもとに粗製イモゴライトの頒布開始について説明があった。販売価格表の販売単位は、1 サンプルに訂正をする。また、ハイドロバイオタイトの提供を一時中止していることが報告された。新しく確保した試料の分析を進めており、旧ロットとほぼ同等の品質が認められれば、新ロットとして頒布を再開する見込みであることが報告された。

7. 慶弔規定について（資料 8）

蛭名常務委員長より資料をもとに説明があった。「日本粘土学雑誌」は「粘土科学誌」に訂正をする。附則の施行日については 2 月 1 日を目標とするが、その前に文言を訂正し理事にメールで承認を得ることとした。

8. その他

事務局より、インボイスの件で報告があった。国際文献社が請け負っている 127 学会のうち、課税事業者として登録したのは、会員数も多く 800 万円以上の課税事業をしている 21 学会であり、ほとんどが免税事業者である。本会において問題になるとすれば広告費や総会に出席資格のない会員の討論会参加登録費などであり、現状において課税事業者として登録する利点はないとの説明であった。

以上、審議の上、承認された。

報告事項

1. 特になし。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、代表理事及び監事がこれに記名押印する。

令和 6 年 1 月 22 日

一般社団法人日本粘土学会 理事会

代表理事（会 長） 川俣 純 ⑩

代表理事（副会長） 日比野 俊行 ⑩

監 事 志々目 正高 ⑩

監 事 高木 哲一 ⑩